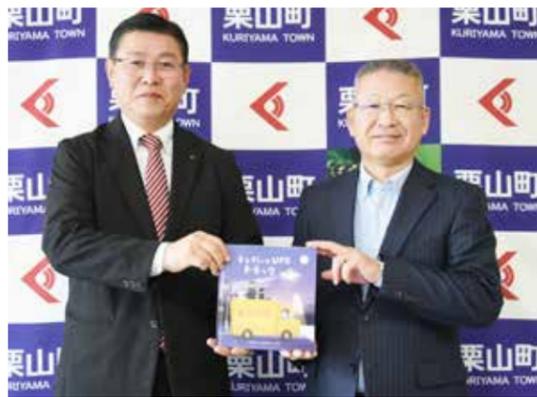


本を通してトラックに興味を 札幌地区トラック協会が絵本を寄贈

一般社団法人札幌地区トラック協会が小学校などの全12カ所に絵本を寄贈し、11月16日、同協会の工藤英人支部長が吉田政和教育長に手渡しました。絵本は札幌市在住の絵本作家そらさん作「ランディーとUFOトラック」。毎年さまざまな絵本が送られており、今年で9回目の寄贈となりました。



命の大切さを学ぶ 栗山高校交通安全講話

交通安全に対する意識の向上を目的とした交通安全講話が11月9日、栗山高校で行われました。北海道交通事故被害者の会の高石洋子さんを講師に迎え全生徒を対象に実施。命の大切さや道路交通法改正のための署名活動の経験など、事故当時の出来事や心情を振り返りながら講演を行いました。



芸術の秋を楽しむ 第56回栗山町芸能祭

町文化連盟が主催する第56回栗山町芸能祭が11月3日、カルチャープラザで開かれました。同連盟の芸能部門のサークル8団体が参加し、琴や民謡、フラダンスなどを披露。また、第32回カラオケ発表会も行われ、約350人の来場者から終始惜しめない拍手と歓声が上がっていました。



“いざ”という時の備えを確認 錦まちづくり協議会が防災研修会

錦まちづくり協議会による防災研修会が10月29日、駅西口広場で行われました。災害時に備品を活用しながら迅速な行動を取るため防災を担当する7人が参加。発電機の起動やリアカー、車いすなどを組み立てた後、避難ルートや必要人員を確認しながら約1時間にわたり研修を行いました。



ファイターズ選手との交流会 北海道応援大使プロジェクト

日本ハムファイターズの地域活動「応援大使プロジェクト」として11月21日、町内全小学生との交流会が栗山小学校で行われました。杉浦稔大選手・古川裕大選手が訪れ、記念撮影や野球体験、質問コーナーでは「好きな食べ物」「奥さんとの出会い」などユニークな質問に会場は大いに盛り上がりました。



福祉と健康づくりを学ぶ 2023ふれあい広場くりやま

2023ふれあい広場くりやまが11月12日、カルチャープラザで開かれました。4年ぶりに飲食が解禁され通常開催となる今回は、ボランティア団体による食品・雑貨などの販売や町内のキッチンカーが出店。また、健康づくりや手話を交えたスタンプラリーや抽選会が行われ、終始賑わいを見せていました。



良酒醸造を祈願 小林酒造祈醸祭

小林酒造株式会社で11月6日、蔵人の安全と美味しい酒の完成を祈願する祈醸祭が行われました。空知管内12神社合同の神事とし、今年は岩見沢神社の上田淳一宮司などにより行われ、小林米三郎社長をはじめ関係職員25人が参列。今期の酒造りの成功と安全を祈りました。



ハロウィンパレードで地域交流 継立まつば保育園

継立まつば保育園によるハロウィン仮装パレードが10月31日に行われました。地域の方との交流を目的に行われ、個性豊かな仮装姿で継立駐在所や郵便局などを訪問。みんなで「トリックオアトリート！」と言うと各職員からお菓子がプレゼントされ、園児たちは終始楽しそうな様子でした。

